不知火っ子だより　第 16 号

平成 29 年 12 月 20 日　文責　校長 吉永博美

子どもたちの成長が見られた持久走大会
応援ありがとうございました。

授業参観、学級懇談もお世話になりました。

昨年度は、あいにくの雨で、持久走大会は延期になりご迷惑をおかけしましたが、今年度は薄日も差し、絶好の持久走日よりとなりました。これまで、朝ランニングや体育の時間に練習を積んできましたが、その成果をしっかり発揮してくれました。走り終わった子どもたちはとてもすがすがしい顔をしていました。きついことを乗り越え、達成感や充実感を味わうことで、一回り成長できたのではないでしょうか。

授業参観ではいかがでしたでしょうか？夏休み明けからのこの４ヵ月間、各学級では、その学年の核となる学習が進められました。教科の学習だけでなく、人権学習では仲間を大切にすることやいじめは決して許されないこと等を学習しました。社会見学や様々な体験活動等にも取り組みました。授業参観では、それらを通した子どもたちの成長の様子がみられたのではないでしょうか。冬休み明けからは、いよいよ次の学年へつなぐためのまとめの期間となります。冬休みで一区切りつけて、新年の目標を掲げ、新たな気持ちで頑張りたいものです。

＜不知火小学校なかよし宣言＞

１　相手の立場に立って考えます。
２　友だちを一人にせず、進んで声をかけます。
３　互いに助け合い、協力して行動します。

これは、１２月８日に実施した人権集会で、しあわせ委員会が中心となって掲げた不知火小学校「なかよし宣言」です。また、人権月間に取り組んだ学習のまとめとして、各学級の人権スローガンも発表されました。

はじめて人権集会に参加した１年生の学級スローガンを紹介します。

１組・・人の気持ちを考えて　やさしいことばを話します　　２組・・ふわふわことばで　なかよく助け合う　なかま

12 月の人権月間には、学年の発達段階に応じた取組がなされましたが、１年生が一生懸命に考えた様子がよくわかるスローガンですね。１年生なりに、「自分のことも、他の人のことも大切にしよう」という気持ちをもつことができるようなったことと思います。人権学習は、人と人をつなぐ学習です。「なかよし宣言」や学級スローガンを忘れず、みんなで誰もが居心地のいい学級、学校を作っていきたいものです。

良いお年をお迎えください。来年もよろしくお願いします。

冬休みは、子どもたちにとって日頃経験できない行事やできごとがたくさんあると思います。子どもたちにとっては、これもまた成長する良い機会です。それらを通して、ご家族や地域の方たちとたくさんふれあってほしいと思います。本年中には、保護者の皆様には、旧校舎への引越し等大変お世話になりました。来年もよろしくお願いします。みなさま良いお年をお迎えください。

※子どもたちの学校生活の様子は、本校ホームページにも詳しく掲載しています。どうぞご覧ください。